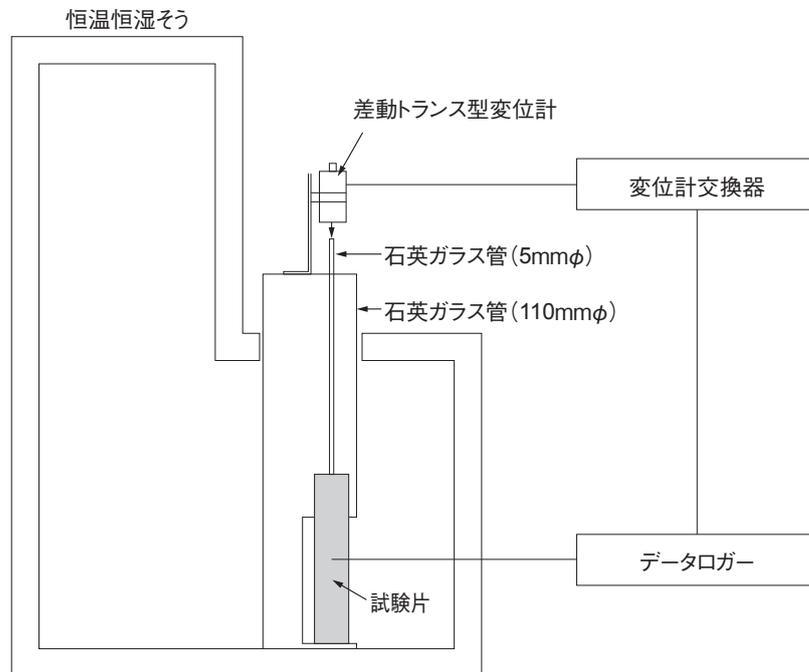


試験項目

熱線膨張率

試験方法

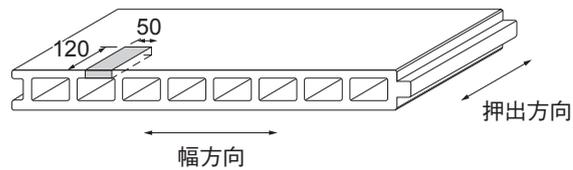
線膨張率は、差動トランス型変位計を用いた押棒式変位法によって測定した。



測定方法の概要

試験体

MNH-6060A  
 試験体の大きさ  
 幅 50mm  
 長さ 120mm  
 厚さ ホロ一部



試験結果

試験体 No.	線膨張率 ( $\times 10^{-6}/^{\circ}\text{C}$ )	
	押し出し方向	
	- 10 ~ 60°C	60 ~ 130°C
1	8.1	-
2	10.3	5.1
3	10.8	3.4
平均値	9.7	4.2

試験場所

(一財) 建材試験センター